

J R 東日本在来線特急・快速列車の編成表  
( 2 0 0 6 年 1 2 月 1 日現在：車いす対応座席を設置している列車を中心に)

©作成・半沢一宣

！ 営利目的での無断転載を禁じます。 学術研究など非営利目的で使用される場合でも、事前  
に作成者までご連絡ください。

- \* 季節や時間帯によって、指定席の一部が自由席に（またはその逆に）変更になる列車が  
あります。
- \* 乗り込み調査データ欄の車両番号などは、原則として車いす対応座席付き車両のものを  
記しました。
- \* 「日光」「きぬがわ」( 4 8 5 系電車 ) の編成は「私鉄有料特急列車の編成表」の東武鉄  
道の欄をご参照ください。

参考資料 『鉄道ジャーナル』月刊、鉄道ジャーナル社  
『 J R 電車編成表 ' 0 5 冬号』ジェー・アール・アール

記号の説明

号車番号欄 細字 = 禁煙車、ゴシック体 = 喫煙車、斜字 = 受動喫煙車（下記注を参照）  
\* 印 = 増結車（連結しない列車があります）  
車内設備欄 指 = 指定席、自 = 自由席、グ = グリーン車、展 = 展望席、定 = 定員制  
個 = 個室（セミコンパートメント等を含む）、S = 喫煙コーナー  
H = 車いす対応座席、h = 車いすスペース、M = 多目的室  
B = 車いす対応トイレ（ベビーベッド（おむつ交換台）有）  
W = 車いす対応トイレ（ベビーベッド無）  
b = 車いす非対応トイレ（ベビーベッド有）  
w = 車いす非対応トイレ（ベビーベッド無）  
P = テレホンカード式公衆電話（車いす対応）  
p = テレホンカード式公衆電話（車いす非対応）  
V = 飲料自動販売機（車いす対応） v = 飲料自動販売機（車いす非対応）  
K = 売店、k = 車内販売準備室、C = 車掌室

注：「受動喫煙車」

喫煙車に隣接した禁煙車のこと。隣接する喫煙車から流入するたばこ煙によって、両側  
を禁煙車に挟まれた禁煙車両と比べて著しく高い、環境基準をオーバーする高濃度の粉  
じんが営業列車での測定調査において検出されていることから、受動喫煙を防止できて  
いない車両であると考えられます。この調査を 2 0 0 4 年秋に実施した、産業医科大学  
（福岡県北九州市）産業生態科学研究所の大和浩教授が、仮に命名したものです。  
なお本表では、デッキなどに喫煙コーナー（名称は会社により異なります）が設置され  
ている禁煙車の客室内においても、程度の差はあれ同様の問題が発生している可能性が  
考えられることから、これに該当する車両も受動喫煙車と同様に斜字で示しました。

- \* J R 東日本は 2 0 0 7 年 3 月 1 8 日にすべての特急列車を全車禁煙車とする予定です。

【盛岡支社】

白鳥、つがる ( 4 8 5 系 ・ リ ニ ュ ー ア ル 車 )

- \* 青森～函館間は逆向き ( 函館方が 号車、青森方が 号車 )
- \* 号車の間に、予備編成の 号車または 号車のいずれかを増結した 8 両編成で運転される場合があります。
- \* 号車の 1 4 A ・ 1 5 A 席 ( 東北本線内で陸奥湾側 ) が車いす対応座席です。多目的室も陸奥湾側です。
- \* 号車に設置されていた公衆電話は撤去されています。
- \* 竜飛海底駅と吉岡海底駅 ( 海底駅見学者のみ乗降可 ) では乗降口が 号車に限定されるため、乗降時に受動喫煙を強要されることになります。

乗り込み調査実施記録 2 0 0 7 年 2 月 2 4 日 ( 土曜日 )

函館 1 6 時 5 1 分 発 「 白 鳥 3 4 号 」 ( A 5 編 成 、 青 森 駅 停 車 中 に 調 査 )

車両番号 ・ 号車 = モ 八 4 8 4 - 3 0 2 2

( 1 9 7 6 年 ・ 日 立 製 、 1 9 9 7 年 ・ J R 東 日 本 土 崎 工 場 に て リ ニ ュ ー ア ル 改 造 )

八戸・函館 ( 白鳥) 青森  
 八戸 ( つがる ) 青森

自w	自Cw	自w	指HMW	指k	w指	グ

つがる ( E 7 5 1 系 )

- \* 青森～弘前間は逆向き ( 弘前方が 号車、青森方が 号車 )
- \* 号車の間に、予備編成の 号車または 号車のいずれかを増結した 8 両編成で運転される場合があります。
- \* 号車の 1 A 席 ( 東北本線内で陸奥湾側、奥羽本線内で八甲田山側 ) と 1 D 席 ( 同じく八甲田山側および岩木山側 ) が車いす対応座席です。多目的室は 1 D 席と同じ側です。

乗り込み調査実施記録 2 0 0 7 年 2 月 2 4 日 ( 土曜日 )

弘前 1 8 時 4 1 分 発 「 つ が る 9 8 号 」 ( A 1 0 2 編 成 、 青 森 駅 停 車 中 に 調 査 )

車両番号 ・ 号車 = ク 八 E 7 5 1 - 2 ( 2 0 0 0 年 ・ 東 急 車 両 製 )

八戸・弘前 青森

指	w自	C自	w指	vp指	BKMH指	グ

はまゆり ( 快速列車 )

- \* 盛岡～花巻間は逆向き ( 花巻方が 号車、盛岡方が 号車 )

乗り込み調査実施記録 2 0 0 7 年 2 月 2 7 日 ( 火曜日 )

盛岡 1 1 時 2 2 分 発 「 は ま ゆ り 3 号 」

車両番号 ・ 号車 = キ 八 1 1 0 - 1 ( 1 9 9 0 年 ・ 富 士 重 工 製 ) ほ か

花巻 盛岡・釜石・宮古

自	w自	w指

( 2 0 0 6 年 1 2 月 1 日 現 在 : 車 い す 対 応 座 席 を 設 置 し て い る 列 車 を 中 心 に )

【秋田支社】

かもしか ( 4 8 5 系 )

\* 号車ではグリーン室と普通室との間に仕切り壁があるため、グリーン席では受動喫煙が発生していないと考えられます。

\* 号車の17番CD席(八郎潟・岩木山側)は壁面に折り畳み式の台を設置したベビースシート(下表では「ベ」と表記)で、向きは青森方向に固定されています。

乗り込み調査実施記録 2007年2月24日(土曜日)

秋田12時43分発「かもしか3号」(かもしか3編成)

車両番号・号車 = クモハ485 - 1005

( 1 9 8 0 年 ・ 日 立 製 、 1 9 8 6 年 ・ 国 鉄 土 崎 工 場 に て 改 造 )

秋田		青森	
グ	自w	自kw	w指^*

【仙台支社】

南三陸3・2号(快速列車)

\* ~ 号車の車種・設備は毎日異なります。

乗り込み調査実施記録 2007年2月27日(火曜日)

仙台17時55分発「南三陸3号」

車両番号・号車 = キハ28 - 2380 ( 1 9 9 1 年 ・ J R 東 日 本 郡 山 工 場 に て 改 造 )

仙台		気仙沼	
w自	自	自hw	指

【水戸支社】

スーパーひたち、一部のフレッシュひたち ( 6 5 1 系 )

- \* 1 1 両編成列車では、 号車と 号車の間の通り抜けはできません。
- \* 一部の列車・区間では、 ~ 号車の4両編成で運転されます。
- \* 号車の15D・16D席(いずれも山側)が車いす対応座席で、この向かい側(海側)に多目的室があります。

乗り込み調査実施記録 2007年3月9日(金曜日)

上野13時00分発「スーパーひたち27号」(K103編成+K209編成)

車両番号・号車=モハ651-103(1989年・川崎重工製)

上野

勝田・いわき・原ノ町・仙台

							*	*	*	*
指w	指kv	指HMW	グCpw	指v	自w	自	自pw	自v	指w	指

フレッシュひたち ( E 6 5 3 系 )

- \* 上野～勝田間で、7両編成×2本の14両編成として運転する列車があります。
- \* 1 1 両または14両編成列車では、 号車と 号車の間の通り抜けはできません。
- \* 号車(14両編成列車では 号車も)の14A席(海側)と14D席(山側)が車いす対応座席です。多目的室は山側です。

乗り込み調査実施記録 2007年3月9日(金曜日)

上野12時30分発「フレッシュひたち25号」(K306編成+K352編成)

車両番号・号車=サハE653-6(1998年・近畿車両製)

上野

土浦・勝田・高萩・いわき

							*	*	*	*
指w	指v	指w	指HMBk	自vp	自w	自	自w	自vp	指w	指

【高崎支社】

あかぎ、草津、水上 ( 1 8 5 系 )

- \* 下表の7両編成を2本つないだ14両編成で運転される列車もあります。  
 この場合、 号車と 号車の間の通り抜けはできません。
- \* 新宿発着の「あかぎ」「ウィークエンドあかぎ」「おはようとちぎ」「ホームタウンとちぎ」は東京支社所管の「踊り子」用B編成で運転されます(普通車全車自由席)。
- \* 号車の飲料自動販売機は営業を休止しています。

乗り込み調査実施記録 2007年3月9日(金曜日)

上野12時00分発「水上5号+草津5号」(S225+S226編成)

車両番号・号車=クハ185-313(1982年製、メーカー名は失念。1996年にJR東日本大宮工場でリニューアル改造を実施)

上野	(あかぎ)	前橋
上野	(草津)	万座・鹿沢口
上野	(水上)	水上

指w	自	w自	自	w指	kCグw	w指

( 2 0 0 6 年 1 2 月 1 日現在：車いす対応座席を設置している列車を中心に)

【千葉支社】

\* 千葉支社管内の特急列車は、2005年12月1日から全車禁煙車になりました。  
( 横浜支社所管の「成田エクスプレス」を含む)

さざなみ、わかしお、しおさい( 2 5 5 系)

- \* 新宿発着の「新宿さざなみ」「新宿わかしお」は土曜・休日ダイヤ施行日に運転される臨時列車で、下欄のE 2 5 7系5両編成で運転される場合もあります。
- \* 東京・新宿～津田沼・千葉間の「ホームライナー津田沼」「ホームライナー千葉」でも運転されます。
- \* 普通車は 号車の1 A・2 A席(いずれも内房線内で海側)が車いす対応座席で、この向かい側(外房線内で海側)に多目的室があります。また、グリーン車の 号車1 2 A席(内房線内で海側)・1 2 D席(外房線内で海側)も車いす対応座席です。
- \* 号車と 号車に設置されていた公衆電話は撤去されています。

東京・新宿	( さざなみ )	君津・館山・千倉
東京・新宿	( わかしお )	茂原・安房鴨川
東京・新宿	( しおさい )	成東・銚子

自	w自	v指	wpCグH	BH指	k自	w自	v自	w自	

さざなみ、わかしお、しおさい、あやめ( E 2 5 7 系)

- \* 新宿発着の「新宿さざなみ」「新宿わかしお」は、週末運転の臨時列車です。
- \* 東京～逗子間の「おはようライナー逗子」「ホームライナー逗子」でも運転されます。
- \* 号車の1 A席(内房線内で海側)・1 D席(外房線内で海側)が車いす対応座席です。多目的室は、外房線内で海側となります。

乗り込み調査実施記録 2006年11月26日(日曜日)

新宿7時19分発「新宿わかしお号」(NB-09編成)

車両番号・ 号車 = モハE 2 5 7 - 1 5 0 9 ( 2 0 0 4 年・日立製)

東京・新宿	( さざなみ )	君津・館山・千倉
東京・新宿	( わかしお )	上総一ノ宮・勝浦・安房鴨川
東京・新宿	( しおさい )	成東・銚子
東京	( あやめ )	成田・佐原・鹿島神宮・銚子

自	BkMH指	wp自	自	w自

自	BkMH自	wp自	自	w自	指	BkMH指	wp自	自	w自

( 2 0 0 6 年 1 2 月 1 日現在：車いす対応座席を設置している列車を中心に)

【横浜支社】

成田エクスプレス ( 2 5 3 系 )

- \* 6両×2本、または6両+3両+3両の12両編成で運転する列車があります。
- \* 号車と号車の間と、一部の列車の号車と号車の間は、非常時以外は通り抜けできません。
- \* 号車の個室はグリーン個室で、4人用×1室です。
- \* 号車と号車(一部の列車では号車も)の11A席(総武本線内で南側)・12A席(同・北側)が車いす対応座席で、向きは成田空港方向に固定されています(向きを回転できる車両もあります)。
- \* 号車と号車の電話は、JR情報専用の「インフォライン」です。

乗り込み調査実施記録 2006年11月26日(日曜日)

新宿7時17分発「成田エクスプレス7号」(Ne-08+Ne-07編成)

車両番号・号車=モハ253-8(1990年製・製造メーカー名は失念)

新宿・横浜ほか

成田空港

指	指HWvp	指	指	指pw	グ個	指	指HWvp	指p個

新宿・池袋・大宮・高尾～成田空港

-大船・横浜～成田空港-

【東京支社】

スーパービュー踊り子 ( 2 5 1 系 )

- \* 新宿～小田原間の「おはようライナー新宿28号」「ホームライナー小田原25号」でも運転されます。
- \* 号車の個室は、4人用×3室です。
- \* 号車と号車との間の通り抜けは、非常時以外は認められていません。この関係で、号車は受動喫煙車とは扱わないこととしました。
- \* ～号車はハイデッカー車両です。
- \* 号車の号車寄りにはフリースペース(旧・喫煙コーナー)があります。
- \* 号車の多目的室(海側)は、身体「障害」者に指定席として発売する場合があります(ドア上部に「17A窓側 17B通路側」の席番表示があります。実情を下記調査列車の車掌に確かめようとしたところ「(指定券の発売方については)身体障害者手帳所持者に配布しているパンフレットをご覧ください」と案内を拒絶されました)。

乗り込み調査実施記録 2006年11月23日(木曜日、勤労感謝の日)

東京13時00分発「スーパービュー踊り子3号」(RE-2編成)

車両番号・号車=サハ251-2(1990年・近畿車輛製。2003年・鎌倉総合車両センターにてリニューアル改造を実施)

伊豆急下田

東京・新宿・池袋・大宮

展グ	w	K	グ	ww指	指w	w指pK	指w	ww指S	指w	指MW	C	指展 子供室
加ソK			個室									

【東京支社の続き】

踊り子 ( 1 8 5 系 )

\* 下表の A 編成 + C 編成の 1 5 両編成、 B 編成 + C 編成の 1 2 両編成、 A 編成単独の 1 0 両編成のいずれかで運転されます。

1 5 両または 1 2 両編成の場合、 号車または 号車と 号車の間の通り抜けはできません。

\* A 編成は、東京～小田原間の「湘南ライナー」、新宿～鴻巣・古河間の「ホームライナー 鴻巣」「ホームライナー古河」としても運転されます。

(「湘南ライナー」のみ A + C 編成もあり)

また B 編成は、新宿～前橋間の「あかぎ」「ウィークエンドあかぎ」、新宿～宇都宮・黒磯間の「おはようとしぎ」「ホームタウンとしぎ」、横浜～松本間の「はまかいじ」(臨時列車)としても運転されます。

乗り込み調査実施記録 2 0 0 7 年 2 月 6 日 ( 水 曜 日 )

東京 2 1 時 3 0 分 発 「 湘 南 ラ イ ナ ー 1 3 号 」

車両番号・ 号車 = クハ 1 8 5 - 1 1 ( A 6 編 成 、 1 9 8 1 年 製 )

号車 = クハ 1 8 5 - 2 ( C 1 編 成 、 1 9 8 0 年 製 )

( い ず れ も 車 両 メ ー カ ー 名 は 失 念 )

伊豆急下田・伊東・修善寺

新宿・東京

指w	指w	v指	wグCk	wグCk	指w	v指	自w	v自	w自

( A 編 成 )

指w	指w	v指	wグCk	自w	v自	w自

( B 編 成 )

自w	自	指w	v指	w指

( C 編 成 )

( 2 0 0 6 年 1 2 月 1 日 現在 : 車いす対応座席を設置している列車を中心に )

【新潟支社】

いなほ、北越 ( 4 8 5 系・リニューアル車 )

\* 号車間に、予備編成の号車または号車のいずれかを増結した8両編成で運転される場合があります。

\* 号車の14A・15A席(日本海側)が車いす対応座席です。  
多目的室も日本海側です。

\* 号車に設置されていた公衆電話は撤去されています。

乗り込み調査実施記録 2007年2月24日(土曜日)

酒田8時54分発「いなほ6号」(R21編成)

車両番号・号車 = モハ484 - 3070

( 1 9 7 8 年・日立製。2000年・JR東日本土崎工場にてリニューアル改造 )

グ	指w	指HMCW	指w	自Cw	自k	w自	

所定の6両編成

グ	指w	指HMCW	指w	指Cw	指k	自Cw	自k	w自

増結時の8両編成(調査列車の編成、号車が増結車)

くびき野、ムーンライトえちご、フェアウェイ(いずれも快速列車、485系)

\* 「ムーンライトえちご」は夜行列車で、号車はレディースカー(女性専用車)です。

\* 「フェアウェイ」は土曜・休日ダイヤ施行日に運転される予定臨時列車です。

\* 新潟~長岡間の「らくらくトレイン長岡」、新潟~村上間の「らくらくトレイン村上」としても運転されます(いずれもレディースカー有)

乗り込み調査実施記録 2007年2月23日(金曜日)

新宿23時09分発「ムーンライトえちご号」(K2編成)

車両番号・号車 = クロハ481 - 1030 ( 1 9 7 9 年・川崎重工製 )

新井 (くびき野) 新潟  
 新宿 (ムーンライトえちご) 新潟  
 新宿 (フェアウェイ) 黒磯

グ	指w	指Cw	指	指Cw	指w	w指レ	



